

(特非) 由良野の森

ブナの森づくりプロジェクト

活動地域



課題

戦後すぐまで残されていた奥山は拡大造林で伐られてしまつた後、放置林化したり皆伐ではげ山になつたりと不可逆的な環境の変化が大きな問題になつてゐる。

目標

「社会的共通資本」として四国の奥山の天然林を復元させていく過程で、事業に関わる方たちのそれぞれの自然観・世界観・人生観が拡大していくようにする。



今後の展望

森の自然再生は膨大な時間と費用労力がかかるため、日本人がもともと持つていした自然観復活が必須になる。そのためにも様々な問題を同時解決しながら自然再生の成功の雛形になるようにしていきたい。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

奥山復元のための小さな雛形づくりを行つてゐる。遺伝子の攪乱を起こさないよう国有林の天然林や社叢林の天然記念物の種子を採取し、播種し、苗を育て、放置林の立木を伐倒しその木で鹿よけの柵をつくる。つくった林冠ギャップに森づくりの骨格となる樹木を植栽する事業を展開。それらの木々は何十年か後に、あたりに種子を散布する母樹として重要な働きをすると期待している。活動には社会的弱者や親子を中心に、植生や法律の専門家、林業関係者や企業も主体的に参加し、完全なボトムアップの活動が広がり始まつてゐる。



知的障がいの方々による
ブナ等の育苗

参加者数

1,789人

自然観が広がつた人の割合

93%

今年度計画の達成度

87%

目標達成度

53%

苦労した点と工夫した点

苦労した点

母樹を探し種を集めるとこらからの森づくりには膨大な時間と作業が必要。育苗が難しい樹木を扱つてゐるため、試行錯誤が続いている。

工夫した点

問題解決のために多方面の専門家に関わっていただくことで知恵を集め、さらに彼らにも事業の役割や意義を認識していただいた。

〒791-1222

愛媛県上浮穴郡久万高原町

二名乙787番地13

電話 : 0892-50-1977

E-mail : yuranonomori@gmail.com

HP : <https://yuranonomori.jp/>

